

令和2年度

事業報告書

(自) 令和2年4月1日

(至) 令和3年3月31日

社会福祉法人
琴浦町社会福祉協議会

令和2年度 事業報告

概 要

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、自治会の集まりや活動ができにくい1年であり、住民同士のつながりや関係性、協力体制が弱くなってきているように思います。

そこで、これからの地域社会において住民同士がお互いに支え、支えられて暮らすことのできる社会「地域共生社会」の実現に向け「第2期琴浦町地域福祉活動計画」の見直しを行いました。

また、地域の実情や地域の課題を把握するために、町内の半数以上の集落を訪問し、社協と地域の関係づくりと地域の課題に対する必要な施策を把握し、地域福祉活動計画の見直しに反映することができました。

介護サービス、障がい福祉サービス事業は、コロナ感染症対策を取りながら、安心、安全に利用できる事業運営に努めました。

重点事業

1 町民の福祉に対する意識の高揚と啓発について

【評価と課題】

町民の福祉への意識を高めるため、広報紙、ケーブルテレビ、ホームページを活用し福祉の情報発信をするとともに、全町民を対象にした体験型福祉検定フェスティバルや高等特別支援学校の生徒と福祉について議会形式での福祉議会を開催するなど福祉についての啓発に努めました。

また、集落訪問を実施し、83集落の福祉委員、区長、愛の輪協力員などから地域の地域福祉活動の状況と地域の福祉課題について、聞き取りや意見交換を行い課題把握に努めました。引き続き令和3年度も取り組んでいきます。

除雪機購入費助成事業は、住民同士の支え合いと住民主体の地域づくりを進める上で、大きなきっかけになりました。

2 町民の参加・参画による地域福祉活動の推進について

【評価と課題】

民生児童委員、福祉委員、愛の輪協力員による集落内の見守り活動や相談相手などの活動協力により安心して暮らし続けことができる地域づくりに取り組みました。

集落の地域福祉活動であるふれあいいきいきサロンの実施集落は、近年減少傾向にあり、全集落の13%の取り組みとなっています。サロンの事業効果には住民同士のつながり、閉じこもりの予防、仲間づくりなどがあげられます。そこで次期地域福祉計画や地域福祉活動計画の中で整理・調整が必要と考えます。

新規の支え愛マップ作成は4集落ありましたが、全体ではまだ16%と少ない現状があります。災害時だけでなく平常時においても身近な見守り体制の仕組みづくりとして、町防災

担当などと連携し引き続き作成への支援に力をいれていきます。

社会福祉法の改正により「地域共生社会の実現」に向けた地域づくりへの具体的な方向性が示され、地域のあらゆる住民が役割を持ち、住民同士支え、支えられながら自分らしく活躍できる地域づくりを進めるため、第2期琴浦町地域福祉活動計画の見直しを行いました。

3 ことうらあんしん相談支援センターの機能の充実について

【評価と課題】

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により減収や失業等となった世帯に対して生活福祉資金コロナ特例貸付の相談を受けました。貸付の受付と併せて、希望者には町民などからの寄付による食品を提供し生活の一助に取り組みました。

また、相談者の生活再建のため、今後を見据え、町的生活困窮者自立支援事業と連携を図りました。

なお、日常生活自立支援事業や法人後見援助事業では、利用者（被保佐人）の権利擁護と意思決定を尊重した後見活動に取り組みました。また専門員・生活支援員は後見活動へのスキルアップのための研修会に参加しました。

社会福祉法人の公益的な取り組みでは、(福)立石会、(福)赤碕福祉会と協働して実施する「こども食堂」は、コロナ禍の中、それぞれの法人が開所できない状況となってしまいました。

4 共同募金運動への支援と連携について

【評価と課題】

町共同募金委員会と連携し、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の運動はコロナ感染症対策を取りながら実施しました。

昨年に引き続き募金を活用した「除雪機購入費助成事業」には、多くの反響があり、助成決定集落からは、住民同士の支え合いに取り組む姿勢がみられ、事業効果の結果と感じています。

また「小中学校入学祝い贈呈事業」では、共同募金の仕組みや自分たちの町や将来に向け福祉について考える機会となりました。

引き続き、町共同募金委員会と連携して地域福祉活動の推進に取り組みます。

1 法人運営事業

地域福祉事業を円滑に推進及び実施するため、会員を募集し会費の取りまとめを行いました。

また、理事会、評議員会等を開催し健全な事業運営に取り組みました。

- | | | |
|------------|-----------------------------|------------|
| (1) 一般会員 | 4, 740世帯(86.3%) | 4,206,200円 |
| (2) 特別賛助会員 | 459名(個人・法人) | 1,111,000円 |
| | 広報紙(7月号)に振り込み用紙を掲載し、郵便局にて振込 | |
| (R元年度) | 503名(個人・法人) | 1,107,122円 |

(3) 理事会の開催（6回）

回数	開催日	人数	議 事
1	令和2年 6月8日	理事11名 監事2名 欠席理事1名	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和元年度決算について 監査報告 (3) 就業規則の一部改正について (4) 非正規雇用職員就業規則の一部改正について (5) 令和2年度補正予算（第1号）について (6) 評議員選任候補者の推薦について (7) 令和2年度第1回評議員会の開催について
2	令和2年 9月14日	理事9名 監事2名 欠席理事3名	(1) 令和2年度琴浦町社会福祉協議会会長表彰について
3	令和2年 11月19日	理事12名 監事2名	(1) 就業規則の一部改正について (2) 令和2年度補正予算（第2号）について (3) 第2期琴浦町地域福祉活動計画見直しについて (4) 令和2年度第2回評議員会の開催について
4	令和3年 2月8日	理事10名 監事2名 欠席理事2名	(1) マイクロバス（本所管理）の売却について (2) 役員報酬の改正について
5	令和3年 2月16日	理事10名 監事2名 欠席理事2名	(1) 役員報酬の改正について (2) 令和2年度第3回評議員会の開催について
6	令和3年 3月3日	理事11名 監事2名 欠席理事1名	(1) マイクロバス（支所管理）の処分について (2) 非正規雇用職員就業規則の一部改正について (3) 通所介護事業所運営規程の一部改正について (4) 介護予防通所介護事業所運営規程の一部改正について (5) 琴浦ふれあい事業所（就労継続支援B型事業）運営規程の一部改正について (6) 琴浦ふれあい事業所（生活介護事業）運営規程の一部改正について (7) 令和2年度補正予算（第3号）について (8) 役員等賠償責任保険契約締結について (9) 令和3年度事業計画について (10) 令和3年度収支予算について (11) 令和2年度第4回評議員会の開催について

(4) 評議員会の開催 (4回)

回数	開催日	人数	議 事
1	令和2年 6月22日	評議員12名 会長 監事2名 欠席評議員 1名	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和元年度事決算について 監査報告 (3) 就業規則の一部改正について (4) 非正規雇用職員就業規則の一部改正について (5) 令和2年度補正予算(第1号)について
2	令和2年 11月24日	評議員13名 会長	(1) 就業規則の一部改正について (2) 令和2年度補正予算(第2号)について (3) 第2期琴浦町地域福祉活動計画見直しについて
3	令和3年 2月26日	評議員13名 会長 副会長	(1) 役員報酬の改正について
4	令和3年 3月22日	評議員12名 会長 欠席評議員 1名	(1) 非正規雇用職員就業規則の一部改正について (2) 通所介護事業所運営規程の一部改正について (3) 介護予防通所介護事業所運営規程の一部改正について (4) 琴浦ふれあい事業所(就労継続支援B型事業)運営規程の一部改正について (5) 琴浦ふれあい事業所(生活介護事業)運営規程の一部改正について (6) 令和2年度補正予算(第3号)について (7) 令和3年度事業計画について (8) 令和3年度収支予算について

(5) 監 査 (2回)

回数	開催日	人数	内 容
1	令和2年 5月18日	監事2名	令和元年度決算監査
2	令和2年 11月16日	監事2名	令和2年度定期監査

(6) 評議員選任・解任委員会 (1回)

回数	開催日	人数	内 容
1	令和2年 6月12日	出席委員4名 欠員委員1名	評議員の選任について(1名)

(7) 苦情処理第三者委員会

回数	開催日	人数	内容
1	令和2年 10月20日	委員5名 事務局長他 管理職員4 名	1 本会に寄せられた苦情・事故等の検討 期間：令和2年4月～令和2年9月まで (1) 苦情について ・福祉サービスに関する事項 1件 ・一般事業に関する事項 0件 ・従業員に関する事項 1件 (2) 福祉サービス事故について ・利用者の人身 転倒 4件 ・利用者の物損 0件 ・利用者の経済的損害 0件 ・ひやり・ハット 0件 ・その他 0件 (3) 車両事故について 1件
2	令和3年 3月16日	委員4名 欠席委員 1名 事務局長他 管理職員3 名	1 本会に寄せられた苦情・事故等の検討 期間：令和2年10月～令和3年3月まで (1) 苦情について ・福祉サービスに関する事項 0件 ・一般事業に関する事項 0件 ・従業員に関する事項 0件 (2) 福祉サービス事故について ・利用者の人身 転倒 1件 ・利用者の物損 0件 ・利用者の経済的損害 0件 ・ひやり・ハット 0件 ・その他 0件 (3) 車両事故について 4件

2 広報活動

(1) 社協だよりの発行

社協活動について、会員である町民の方に福祉の情報紙として、『社協の福祉だより』を発行し全戸に配布しました。(7月・10月・12月・1月・4月 計5回発行)

(2) 行政放送、ケーブルテレビの活用

会費・募金の協力についてのお願い、社協事業・活動への参加の呼びかけ等を行い、町民に広く周知を図りました。

(3) ホームページの運用

ホームページを運用し、いつでもどこでも福祉サービスの情報が閲覧でき、各種申請書等を取得できるよう利便性を図りました。

令和2年度 アクセス件数 26,986件(2,249件/月平均) (R元年度 1,460件/月平均)

(4) 福祉情報カレンダーの配布

福祉サービス等について、町民の方に広く知っていただくために、昨年に引き続き 2021 年福祉情報カレンダーを全戸に配布しました。また、カレンダーに掲載した絵画・写真については、町民の方や町内にお勤めの方から「えがお」を題材に募集し、町民の身近な作品としました。町民からは見やすい、使いやすいなど好評を得ました。

令和 2 年度で廃止

3 資金貸付事業

(1) 福祉資金貸付事業

- ① 償還完了数 4 件
- ② 延滞件数（3 月 31 日現在） 2 件 貸付残高 1 6 6, 0 0 0 円

※新規貸付は令和 2 年度より休止

(2) 生活福祉資金貸付事業（鳥取県社会福祉協議会事務委託）

- ① 新規貸付件数（緊急小口資金） 1 件
- ② 新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付
 - ・緊急小口資金 2 5 件
 - ・総合支援資金 3 3 件（延長、再貸付を含む）

4 地域福祉推進事業

(1) ボランティアセンター事業

ボランティア登録（27 団体 延 754 名 個人 58 名）

- ① ボランティアセンター推進委員会の開催(2 回)
- ② ボランティア活動者の募集について（広報紙・ホームページ等に掲載）
- ③ 琴浦町ボランティア交流会（琴浦町ボランティアセンター）
 - ・期 日 令和 3 年 1 月 1 9 日
 - ・場 所 社会福祉センター 参加人数 1 8 名

- (2) 福祉委員の選任 1 5 4 名（各集落 1 名）
- (3) 愛の輪協力員の選任 1 9 4 名（対象者 2 1 7 名）
- (4) 福祉座談会の実施 2 集落で実施

期日	集落名	参加人数	期日	集落名	参加人数
R2. 4. 5	野田	13	R3. 3. 7	古長	14

福祉座談会実施集落（推移）

	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 元
実施集落数	1 0	9	4	5	5	9

実施集落 80 集落（令和 2 年度末） 52%

(5) 集落訪問の実施

社協と地域との関係づくりと地域の課題に対する取り組みについて必要とされる施策について把握するため訪問しました。

実施集落 83 集落

(6) わが町支え愛活動推進事業（町・県補助事業）の取り組み推進

「災害福祉マップ」作成を支援し、集落内の災害時の防災意識と誰もが安心して暮らせる地域づくりを支援しました。

① 実施集落 4集落（平田ヶ平、国主、浦安4区、槻下南団地） 【目標：5集落】

② ステップアップ事業 実施集落 なし

支え愛マップ作成（推移）

	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 元
作成集落数	1	1	2	3	2	2

(7) 琴浦町福祉大会の実施

新型コロナ感染症拡大防止のため中止としました。

福祉大会参加者（推移）

	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 元
参加者数	2 1 7	1 8 3	1 8 5	1 7 4	1 6 5	中止

(8) 福祉委員・愛の輪協力員研修会の実施

日 時 (1) 令和3年1月31日（日） 9：30～11：00

(2) 令和3年1月31日（日） 13：30～15：00

場 所 まなびタウンとうはく 多目的ホール

参加人数 114名

内 容 地域共生社会に向けたこれからの取り組みについて

(1) 集落訪問から見えてきた課題（報告）

(2) 福祉委員・愛の輪協力員の役割について

(3) 福祉連絡会（集落内における情報共有）の立ち上げについて

・実践発表

「福祉委員（区長）になって気がついたこと～災害時の安否確認をどうするのか？～」

発表者 槻下南団地 福祉委員 山田 奈緒美 氏

(9) 夏休みボランティア活動体験事業

新型コロナ感染症拡大防止のため中止

(10) ふれあいいいきいきサロンの実施 20集落

【目標：実施集落 25集落】

小地域において住民主導型で、会食やレクリエーション等を通じて交流を図るサロン活動の支援を行いました。

いきいきサロン実施集落（推移）

	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 元
実施集落	2 5	2 7	2 9	2 7	2 5	2 0

ア、サロン実施集落にレクリエーション指導に職員派遣実施 5回/年

イ、サロン集落に訪問活動 6集落 / 20集落中

サロン運営についての相談、地域の支え合い活動について相談や聞き取りを行いました。

ウ、集落への職員派遣 敬老会 1回/年

(11) 琴浦町地域福祉推進協議会の開催

社会福祉法の改正により地域共生社会の実現に向け「第2期琴浦町地域福祉活動計画」の見直しを行い、計画の見直し（ダイジェスト版）を全戸配布しました。

開催日	検討事項など
第1回（6月14日）	「地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進について」説明：県社協
第2回（7月16日）	現計画の中間見直し結果及び社協の事業評価について
第3回（8月5日）	地域生活課題と分析 ※ワークショップ
第4回（8月28日）	地域生活課題と分析 ※事例報告
第5回（9月24日）	地域共生社会の実現に向けた現計画の見直しについて
第6回（10月21日）	地域共生社会の実現に向けた現計画の見直しについて
第7回（11月13日）	第2期琴浦町地域福祉活動計画（見直し）【案】について

(12) 地域交流カフェ「あいカフェ」の開催

日 時 6月10日（水）、9月9日（水）、10：30～11：30
12月18日（水）は中止

場 所 琴浦町老人福祉センター及び分庁舎会議室

参加人数 延約30名

運 営 琴の浦高等特別支援学校3年生サービスコース、社協個人ボランティア
社協就労継続支援B型事業所、生活支援コーディネーター

内 容 新わくわく琴浦体操、レクリエーション、喫茶コーナー、支援学校による野菜や加工品販売

(13) 福祉団体助成事業 7団体 870,000円

団体名	助成金額(円)	団体名	助成金額(円)
高齢者クラブ連合会	350,000	民生児童委員協議会	400,000
手をつなぐ育成会	50,000	遺族連合会	10,000
身体障がい者福祉協会	40,000	連合婦人会	10,000
東伯保護区保護司会	10,000		

※琴浦町遺族連合会は2年度をもって解散されました。

(14) ボランティア団体助成事業 8団体 185,100円

団体名	助成金額(円)	団体名	助成金額(円)
菖蒲会	30,000	東伯赤十字奉仕団	50,000
ガールスカウト	23,000	赤碕赤十字奉仕団	12,100
ひとみの会(点字)	10,000	朗読サークルなごみ	20,000
手話サークルすずらん	10,000	朗読ボランティアしおさい	30,000

※菖蒲会は2年度をもって解散されました。

(15) さわやか福祉給食の実施

非課税者で一人暮らし高齢者及び高齢者世帯で調理が困難な方の孤立感の解消や安否確認を目的として、毎週月曜日から金曜日の夕方にボランティアによる調理・配送のふれあい型給食

活動を展開しました。しかし、新型コロナウイルス感染症予防のため、4月下旬から6月までと8月中旬から3月までの期間は町内業者による弁当に代替し実施しました。

配食数 3, 321食 (実利用者 36名)

調理ボランティア 158名 配送ボランティア 33名

令和2年度で廃止

(16) ことうら福祉検定フェスティバルの開催

日時：令和2年11月22日(土) 参加者 30名

内容：①福祉体験(車いす、アイマスク)

②検定試験(クイズ形式) ※鳥取看護大学教授によるミニ講演

③ユニバーサルデザインの展示 参加賞協力事業所23社

白杖や車いすを使用し屋外での体験により、ユニバーサルデザインを考える機会となりました。

(17) 福祉議会の実施

日時：令和2年11月11日(水) 社会福祉センター

参加者：琴の浦高等特別支援学校3年生5名、教員2名、社協役職員13名

内容：福祉に関する意見交換

生徒は福祉活動について事前学習を行い、今後の福祉に対する考え方や行動について考える機会となりました。

5 日常生活自立支援事業

日常生活に不安をかかえている高齢者や障がいのある方を対象に、預貯金の出し入れ、福祉サービスの利用援助、書類の預かり等を行いました。

・利用人数 11名 ※3月末時点(新規契約3件 解約2件) 延べ支援回数 153回

・生活支援員 8名

◆契約締結内部審査会 年9回実施

6 成年後見援助事業

認知症、障がいのある方に成年後見制度に基づき、生活上の法律行為と身上監護、財産管理を行いました。

・被保佐人 2名

7 フードサポート事業

生活が困窮されている方へ食材や食品を提供し、生活の一助とし自立を支援しました。

寄付登録数 企業・商店 12社、個人 6人

利用件数 5件 (R元年度 8件)

8 えんくるり事業

(1) こども食堂の実施

コロナウイルス感染症の影響により事業中止

(2) 生計困難者に対する相談支援と経済的援助

生計困難者へ現物給付により生活再建への支援を行いました。

経済的援助世帯 3世帯 (R元年度 1世帯)

9 福祉教育の推進

(1) 福祉体験学習出前講座の実施 (7回)

小中学校の総合的な学習時間「福祉の町づくり」の授業で、福祉体験(車いす、アイマスク)を実施し、体験による気づき、福祉の心を育てることを支援しました。

その他、PTAの人権学習として車いす、アイマスク体験を実施しました。

また、地区公民館活動では地域住民への福祉教育として高齢者疑似体験を実施しました。

実施日	学校名	参加者数	内 容
7月6日	赤碕中学校	1年生	・人権学習(DVD) ・車いす体験
7月30日	東伯文化センター	12人	・車いす体験
9月25日	赤碕小学校3年生	42人	・車いす、アイマスク体験 ・福祉学習サポーターの講話(藤村実千子さん)
10月23日	聖郷小学校		学習発表(5年生オリンピックとパラリンピック、 6年生ハンセン病と人権)
10月25日	浦安地区公民館	14人	・高齢者疑似体験
11月20日	八橋小学校 3年生保護者	保護者 13人	・車いす、アイマスク体験
12月4日	古布庄地区公民館	13人	・高齢者疑似体験

福祉体験学習出前講座実施(推移)

	H26	H27	H28	H29	H30	R元
講座実績数	4	6	4	5	6	5

10 歳末たすけあい運動の実施

地域歳末たすけあい配分

(1) 小学校入学祝い品贈呈事業

入学児童 156名 祝い品 クレパス(16色)・連絡袋

学校名	児童数(名)	学校名	児童数(名)
八橋小学校	32	赤碕小学校	35
浦安小学校	44	船上小学校	22
聖郷小学校	23		

(2) 中学校入学祝い品贈呈事業

入学生徒 142名 祝い品 デザインセット

学校名	生徒数(名)	学校名	生徒数(名)
東伯中学校	78	赤碕中学校	62
養護学校	2		

(3) 除雪機購入費助成事業

助成集落 1集落 上法万 (R元年度 1集落)

1.1 共同募金配分事業の活用

(1) 地域共生社会の実現に向けた地域づくり推進事業

第2期琴浦町地域福祉活動計画【改訂】(ダイジェスト版)を全戸配布し、町民へ今後の福祉への取り組みについて周知を図りました。

(2) 地域福祉推進事業

広報紙の発行と併せ、町民の福祉教育のために高齢者疑似体験セットの購入を行ないました。

1.2 福祉センターの運営

(1) 町内外の各種の会合、趣味活動の場に福祉センターを提供しました。

	社会福祉センター		老人福祉センター	
	利用回数(回)	利用人数(名)	利用回数(回)	利用人数(名)
ボランティア関係	55	528	31	277
福祉団体活動	49	368	ヘルストロン使用者 0	
趣味活動	350	3,035		
その他	42	350		
ヘルストロン利用		0		
合計	496	4,281		

(2) 町民の健康増進及び交流を目的にふれあい交流広場を提供しました。

利用回数(回)	利用人数(名)
38	475

(3) 高齢者の生きがいがづくり活動へ施設の貸出をしました。

教室名	開催回数(回)	参加延人数(名)	場所
竹細工教室	40	369	本所 いこいの家
陶芸教室	47	364	本所 いこいの家

※感染症対策として、使用団体には検温と施設使用後の消毒、清掃を依頼しました。

1.3 誕生祝い贈呈事業

新生児誕生のお祝いと子育て支援を目的に紙オムツを贈呈しました。

新生児数 93名 (R元年度 105名)

令和2年度で廃止

1.4 慰霊事業

祭壇の貸出 1件 (R元年度 6件)

1.5 貸出事業 ()は貸出件数

① イベント用器具の貸出(集落の行事、保育園の行事ほか)

綿菓子機2台 (0回)	ポップコーン機2台 (0回)	かき氷機1台 (2回)
----------------	-------------------	----------------

② レクリエーション用具の貸出(いきいきサロン、保育園の行事ほか)

グラウンドゴルフ (室外、室内) (7回)	ペタンク (室外・室内) (1回)	輪投げ (2回)	スカット ボール (2回)	ナンバーズ ストライク (0回)	ボッチャ (室内) (4回)
-----------------------------	-------------------------	-------------	---------------------	------------------------	----------------------

③福祉用具の貸出

車椅子の貸出 15件 (R元年度 40件)

④ マイクロバス (2台) の運行管理

	ふれあい号 (本所管理)	はるかぜ号 (赤碓支所管理)
運行回数	5回 (R1年度 108回)	3回 (R1年度 72回)
利用団体	1 社協 2回 2 高齢者クラブ 0回 3 町関係 0回 4 学校関係 1回 5 保育園、こども園 0回 6 集落 1回 7 その他 1回 (ボランティア、団体他)	1 社協 0回 2 高齢者クラブ 0回 3 町関係 0回 4 学校関係 1回 5 保育園、こども園 0回 6 集落 2回 7 その他 0回 (ボランティア、団体他)

※感染症対策として、県内の感染状況により運行の中止及び乗車人数の制限を行いました。

令和2年度中にマイクロバス (2台) の処分を行い、貸出(管理)事業を廃止いたしました。

5 介護保険事業の健全経営について

【評価と課題】

居宅介護支援事業は事業休止中です。

通所介護事業は年末年始を除く月曜から土曜まで利用者の支援と家族の介護負担の軽減に取り組んできました。利用者は目標としていた定員35名/日に対し平均21名/日であり、令和元年度よりさらに減っており、稼働率6割弱となりました。

要因としては、コロナの影響もあり、利用者が複数の事業所を併用できなくなったことや、家族を含め感染地域への外出があれば事業所を休所していただいたことです。

また、今年度の資金収支の黒字は、事業所の正規職員割合が2割と低く、産休育休職員により人件費割合が減少したことが原因です。

1 介護保険事業

() は令和元年度利用実績

事業名	事業内容	項目	利用実績
通所介護事業	利用者の生活の自立の確保と、介護者の負担軽減などを目的として入浴、給食、生活指導などのサービスを提供しました。 【目標：利用者 35名/日】 開所日数：309日	1 利用者数	43名 介護 32名 支援 11名 (66名) (介護 44名) (支援 22名)
		2 延利用者数	6,527名 介護 5,749名 支援 778名 (7,201名) (介護 6,076名) (支援 1,125名)

2 介護予防委託事業

() は令和元年度利用実績

事業名	事業内容	項目	利用実績
介護予防教室 はればれ	毎週1回、物忘れ予防、レクリエーション活動、転倒予防活動を提供しました。 令和2年度末委託終了 開催日数：94日	1 利用者数 2 延利用者数	26名 (36名) 1,047名 (1,103名)
介護予防教室 いきがい	隔週で、物忘れ予防、レクリエーション活動、転倒予防活動を提供しました。 令和2年度末委託終了 開催日数：23日	1 利用者数 2 延利用者数	12名 (16名) 257名 (290名)

介護ボランティア事業	40歳以上の方が介護施設等でボランティア活動を行うことで介護予防につなげた。	1 登録者数	27名 (30名)
	コロナ感染症予防につき、ボランティア受入施設がボランティアの受入を中止された時期があった。	2 延活動者数	276名 (404名)

6 障がい自立支援事業の健全経営について

【評価と課題】

生活介護事業は、1名の新卒の新規利用者がありましたが、9月末に1名が介護保険に移行され結果的に利用者の増減はありませんでした。今年度はコロナ感染防止のために利用者の休みもありましたが大きな減収はありませんでしたが、職員は感染防止のための休業や対策に取り組んだことでの負担が増えました。

年齢や障害特性が異なる利用者のニーズに沿った支援内容となるよう選択性や個別性を取り入れ、魅力ある事業所を目指し新規利用者の獲得や稼働率アップに繋げる必要があります。

就労継続支援B型事業は、中途から5名の新規利用者があり延べ利用者数は増えましたが、その内3名と他1名が退所となりました。

様々な作業が選択、経験できるよう、新たに施設外作業では町内企業の開拓、農園作業では作物の加工品開発と販売、琴浦町ふるさと納税の返礼品としてお墓掃除、お墓参り代行サービス、セブンイレブンのコラボ企画で買い物袋有料化に向けたエコバッグの作成に取り組みました。平均工賃は目標額より2,100円下回りましたが、今後も新規利用者の獲得や稼働率アップに繋げるために新たな作業受託や農園作業の充実を図り、利用者の工賃アップに向け職員一同取り組んでいきます。

1 障がい者自立支援事業

() は令和元年度利用実績

事業名	事業内容	項目	利用実績
生活介護事業	常に介護が必要な障がいのある人に、日中活動の場を提供し入浴・排せつ・食事の介護や機能訓練、創作活動、生産活動を通じた自立支援に努め、かつ、年間行事を通じて社会参加を行ないました。 【目標：利用者 20名/日】 開所日数：241日	1 利用者数	20名 (20名)
		2 延利用者数	3,581名 (3,873名)

就労継続支援 B型事業	<p>一般企業での就労が困難な障がいのある人に、働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のための支援に努め、かつ、年間行事を通じて社会参加を行いました。</p> <p>【目標：利用者 20名/日】 開所日数：245日</p>	<p>1 利用者数</p> <p>2 延利用者数</p>	<p>18名 (16名)</p> <p>3,646名 (3,321名)</p>
相談支援事業	<p>障がいのある人やご家族等との相談や本人のサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施し、関係機関との連携を図り在宅生活の支援を行いました。</p>	1 契約者数	<p>者83件 児26件 (107件)</p>

2 地域生活支援事業

() は令和元年度利用実績

日中一時支援 事業	<p>障がい者等の日中活動の場を提供し、家族の就労支援及び日常的に介護をしている家族の一時的な休息を図るための支援を行いました。</p> <p>【定員：10名/日】 開所日数：288日</p>	<p>1 利用者数</p> <p>2 延利用者数</p>	<p>16名 (17名)</p> <p>1,768名 (1,729名)</p>
--------------	--	------------------------------	---

※新型コロナウイルス感染症防止対策として、国、県の補助事業を活用し、非接触体温計・空気清浄機・消毒液・マスク等の購入を行い、事業所内の取り組みを行いました。

また、職員も感染地域への外出・接触があれば休業をする体制を継続しております。